

小田原生まれ、湯河原育ち。
なんだかんだいっても、地元はこのまちなんだ。

かみやま ようすけ 神山洋介

衆議院議員 小田原・秦野・南足柄・大井・中井・開成・松田・山北・箱根・湯河原・真鶴（神奈川17区）

地域にチカラを、日常に実感を！

vol.10

良いものは前に進め、今と将来を見据える

2016年秋の臨時国会を終えて国会活動を振り返りつつ、2017年始の通常国会召集に向けて準備を進めています。

秋の長雨による野菜高騰がようやく落ち着きましたが、みかんなどの作柄にも未だ影響が残ります。日常生活と気候変動とのつながりを改めて実感すると、本会議場で訴えたパリ協定（地球温暖化対策）の早期批准が実現したことは、2016年の一つの成果でもありました。

臨時国会では約50本の法律が成立しました。例えば、緩和ケアなどをより後押ししようとする『がん対策基本法改正案』、子どもの養子縁組に際して法外な手数料を取ることを禁じる法案、ビッグデータの活用をきちんと規制しつつ推進する官民データ活用推進法案、など。私もそれぞれに賛成し、法案は無事成立しました。

お読み頂いている皆さま、こうした内容を耳にしたことがありますか？この間、会合や集会、伺った先で国会活動報告をするなか、数百人の方に直接投げかけた質問ですが、今のところ「YES」は2名です。

国会で成立した法律の内容を地元地域で直接お伝えしていくことは大事な政治活動の一つと考えています。（裏面に続く）



未来への責任、積小為大を貫く

カジノ法案では十分な審議を求めて抗議をしました。



課題の源は地元の日常にあります。

(表面から続く) しかし、多くの場でこうも言われます。「ニュースでも新聞でも見なかったし聞かなかった」。そのとおりで、ほとんど報道はされていません。知っている方がほとんどいることは当然でもあります。

知られている案件は、TPP、年金、IR・カジノ。いずれも国会審議の過程で相当に「もめた」案件です。報道の量が、「もめた」か「もめない」かに左右され、内容の重要性に必ずしも基づかないことを多くの方に知っていただければ幸いです。良い内容は良い、与党だろうが野党だろうが前に進めるべきで、私はそれを実践しているつもりです。

同時に、「もめた」案件はどうにも酷いものでした。発効不能のTPP審議を優先し、「パリ協定(地球温暖化対策)」批准を後回しにして会議での議決権を喪失。帳尻合わせの年金改革は合理性も改善効果もない。IR・カジノ解禁法案に至っては、般若心経を唱えて質疑時間をつぶした与党が「充分な審議」とうそぶき、内容スカスカの無責任法案のままゴリ押し。私の所属する内閣委員会ではわずか2回5時間半ほど(般若心経込み)の審議でした。

目先の損得や政治的な利害得失ではなく、今と将来を見据え、優先順位を厳しく定め、生産性という言葉に誠実である政治の姿を求め、私は活動していきます。

2017年冒頭の政治は、ついに地域に到達しなかったアベノミクスという経済の後処理問題、ハード偏重の財源配分を子ども・人・教育・生活に着眼した配分に改められるか否か、アメリカを含む外交の動きをにらみつつ周辺海空域での優位性確保、熊本地震も踏まえた災害対策体系のゼロからの見直しなど、今後10年を左右する大きな論点を取り扱うこととしています。

「未来への責任」を背骨に据え、「積小為大」を貫いていきます。報道以外の部分についても、時にご想像を頂きつつ、引き続き、関心を持って頂ければ幸いです。

衆議院議員 神山洋介

神山洋介のプロフィール



1975年

小田原生まれ 湯河原育ち

- こゆるぎ幼稚園（小田原）
- 湯河原町立吉浜小学校、湯河原中学校
- 県立平塚江南高校、慶應義塾大学法学院政治学科
- 第一生命保険相互会社
- 松下政経塾24期生



2007年

生まれ育った地元で政治活動開始

2009年

第45回衆議院総選挙初当選

2014年

第47回衆議院総選挙2期目当選

民進

平成29年1月1日

号外

民進党神奈川県第17区候補支部版

Minshin Press (民主新報)

民進党 民進プレス編集部
東京都千代田区永田町1-1-1
電話 03-5595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
郵便番号 102-0120
ファクシミリ 0465-21-0230

通常号 定価1部 100円 (消費税込み) 年間購読料 3,000円 (送料含む)

ホームページ

YouTube



日々の活動は
PC・スマホで

神山洋介

検索

facebook

facebook



✉ info@kamiyama-yosuke.com

TEL:0465-21-0120 FAX:0465-21-0230

**小田原生まれ
地元出身
湯河原育ち**